

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年10月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社買取王国

コード番号 3181 URL <http://www.okoku.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 長谷川 和夫

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 中島 康博

TEL 052-304-7851

四半期報告書提出予定日 平成26年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	2,664	5.9	76	△40.9	84	△36.4	45	△39.9
26年2月期第2四半期	2,516	—	129	—	132	—	76	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	26.14	—
26年2月期第2四半期	43.51	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭	%	
27年2月期第2四半期	3,315		1,552		46.8	883.97		
26年2月期	3,097		1,506		48.6	857.83		

(参考)自己資本 27年2月期第2四半期 1,552百万円 26年2月期 1,506百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 平成27年2月期の業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,766	7.2	330	26.9	340	25.7	195	26.6	111.41

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
 詳細は、添付資料P. 4「サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	1,756,000 株	26年2月期	1,756,000 株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	— 株	26年2月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	1,756,000 株	26年2月期2Q	1,756,000 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項については、添付資料P. 3「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
3. 四半期財務諸表	5
(1) 四半期貸借対照表	5
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、政府の金融及び経済政策を背景とした企業収益の改善や設備投資の増加などにより緩やかな回復基調が続く一方、4月に実施された消費税増税に向けた駆け込み需要とその後の反動減の影響により、景気の見通しには不透明感が残るところとなりました。

このような状況の下、当社は、前年割れの続いている既存店業績の回復を最優先課題とし、各店の店長をスタッフとする委員会による店舗オペレーション及び商品政策の改革を進めてまいりました。

また、商品力強化のため、販売よりも買取に重きを置き、高級ブランド品、時計及び宝飾品等を主な取扱品とする新業態「R e c o (リコ)」の1号店としてR e c o 黒川北店(名古屋市北区)を平成26年4月25日に、続いてR e c o 浄心店(名古屋市西区)を平成26年7月25日に、既存業態としては買取王国長久手南店(愛知県長久手市)を平成26年5月16日にそれぞれオープンいたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の売上高は2,664百万円(前年同期比5.9%増)、営業利益は76百万円(同40.9%減)、経常利益は84百万円(同36.4%減)、四半期純利益は45百万円(同39.9%減)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて216百万円増加し、2,288百万円となりました。これは、現金及び預金が292百万円増加した一方で商品が94百万円減少したことなどによるものです。

固定資産は、前事業年度とほぼ同額の1,026百万円となりました。

この結果、総資産は前事業年度末に比べ217百万円増加し、3,315百万円となりました。

## (負債)

流動負債は、前事業年度末と比べ104百万円増加し、701百万円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が50百万円増加したことなどによるものです。

固定負債は、前事業年度末と比べ67百万円増加し、1,061百万円となりました。これは、長期借入金が63百万円増加したことなどによるものです。

この結果、負債合計は前事業年度末と比べ171百万円増加し、1,762百万円となりました。

## (純資産)

純資産合計は、前事業年度末と比べ45百万円増加し、1,552百万円となりました。これは、四半期純利益により利益剰余金が45百万円増加したことによるものです。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べて292百万円増加し、939百万円となりました。当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は216百万円(前年同期比78.2%増)となりました。これは主に、税引前四半期純利益80百万円及びたな卸資産の減少94百万円により資金が増加したことなどによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は38百万円(前年同期比16.5%減)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出29百万円などによるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は114百万円(前年同期比30.0%減)となりました。これは主に、借入金の純増額114百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月14日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現在のところ変更はありません。

また、同じく平成26年4月14日に公表いたしました第2四半期末の配当予想につきましては、業績の状況を総合的に勘案し、0円とさせていただきます。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成26年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	646,869	939,565
受取手形及び売掛金	84,571	97,856
商品	1,230,145	1,135,763
その他	109,695	114,976
流動資産合計	2,071,281	2,288,161
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	236,394	228,306
土地	280,342	280,342
その他(純額)	94,151	101,318
有形固定資産合計	610,887	609,967
無形固定資産	30,958	29,763
投資その他の資産		
関係会社株式	15,000	15,000
差入保証金	298,609	292,318
その他	70,562	79,825
投資その他の資産合計	384,171	387,143
固定資産合計	1,026,018	1,026,874
資産合計	3,097,300	3,315,035
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,933	18,117
1年内返済予定の長期借入金	362,378	413,135
未払法人税等	25,191	38,664
賞与引当金	16,282	14,250
ポイント引当金	39,755	42,147
その他	130,377	175,185
流動負債合計	596,918	701,500
固定負債		
長期借入金	890,774	954,643
退職給付引当金	24,000	25,900
資産除去債務	78,480	80,558
その他	780	180
固定負債合計	994,034	1,061,281
負債合計	1,590,953	1,762,781
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	330,319	330,319
資本剰余金	260,319	260,319
利益剰余金	915,709	961,615
株主資本合計	1,506,347	1,552,253
純資産合計	1,506,347	1,552,253
負債純資産合計	3,097,300	3,315,035

## (2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	2,516,387	2,664,107
売上原価	1,161,018	1,264,482
売上総利益	1,355,368	1,399,624
販売費及び一般管理費	1,226,069	1,323,190
営業利益	129,298	76,433
営業外収益		
受取利息	77	76
受取手数料	10,022	11,603
その他	1,095	2,223
営業外収益合計	11,196	13,903
営業外費用		
支払利息	6,703	5,640
その他	1,023	240
営業外費用合計	7,726	5,880
経常利益	132,768	84,457
特別損失		
固定資産除却損	—	3,692
特別損失合計	—	3,692
税引前四半期純利益	132,768	80,764
法人税等	56,373	34,858
四半期純利益	76,394	45,906

## (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前四半期純利益	132,768	80,764
減価償却費	31,620	35,840
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,681	△2,032
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△4,359	2,391
退職給付引当金の増減額(△は減少)	1,000	1,900
受取利息及び受取配当金	△78	△77
支払利息	6,703	5,640
固定資産除却損	—	3,692
売上債権の増減額(△は増加)	10,528	△13,285
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,758	94,382
仕入債務の増減額(△は減少)	8,463	△4,816
未払金の増減額(△は減少)	15,191	△799
その他	4,520	38,241
小計	211,798	241,842
利息及び配当金の受取額	78	77
利息の支払額	△5,921	△4,960
法人税等の支払額	△84,422	△20,374
営業活動によるキャッシュ・フロー	121,532	216,585
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△23,750	△29,745
無形固定資産の取得による支出	△2,750	△3,726
差入保証金の差入による支出	△3,241	△3,160
差入保証金の返還による収入	—	8,820
子会社株式の取得による支出	△15,000	—
その他	△1,363	△10,703
投資活動によるキャッシュ・フロー	△46,105	△38,516
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△100,000	—
長期借入れによる収入	550,000	300,000
長期借入金の返済による支出	△268,727	△185,374
配当金の支払額	△17,560	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	163,713	114,626
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	239,139	292,695
現金及び現金同等物の期首残高	648,820	646,869
現金及び現金同等物の四半期末残高	885,960	939,565

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。